

# 総

# 説

## 1. 職員現員数

62.6.1現在

区 分	総 務 課	漁場開発科	海洋資源科	境 港 分 場	試 験 船	
					第1鳥取丸	第2鳥取丸
場 長	1					
次 長	1					
専 門 研 究 員			1	1		
科 ・ 分 場 長		1	(1)	(1)		
主 任 ・ 主 事	1					
専 門 技 術 員				1		
研 究 員		1	1	2		
運転士(自動車整備士)	1					
船 舶 乗 組 職 員					13	4
計	4	2	2	4	13	4

( )は兼務

## 2. 事務分掌

62.6.1現在

	職 名	氏 名	分 掌 ・ 事 務
	場 長	大 谷 丈 夫	場の総括
	次 長	香 河 和 孝	課の総括
	専 門 研 究 員	佐 野 茂	分場の総括
	”	野 沢 正 俊	
総 務 課	課 長(兼)	香 河 和 孝	人事・予算・庶務
	主 任	山 本 恵 美 子	給与・文書・経理
	主任自動車整備士	博 田 則 義	公用車の運転・管理
漁場開発科	科 長	西 田 輝 己	科の総括・人工礁調査・内水面増殖・魚病試験
	研 究 員	山 田 英 明	沿岸漁場造成・海洋牧場開発調査
海洋資源科	科 長(兼)	野 沢 正 俊	科の総括・砂浜漁場資源調査
	研 究 員	福 井 利 憲	トビウオ資源開発調査・沿岸漁海況調査
境 港 分 場	分 場 長(兼)	佐 野 茂	分場の総括・200カイリ水域内資源調査
	専 門 技 術 員	永 井 浩 爾	水産業改良普及活動の指導
	研 究 員	増 田 紳 哉	沖合漁海況・底魚漁場調査
	”	倉 長 亮 二	新漁場開発・浮魚漁場調査

	職 名	氏 名	分 掌 ・ 事 務
第1鳥取丸	船 長	吉 岡 明 信	第1鳥取丸の運航・維持管理
	機 関 長	大 西 宏 好	” 機関管理
	主 任 航 海 士	小 谷 弘 文	” 漁労機器等の維持管理
	”	川 西 恒 信	” 乗 組
	”	宇 野 巍	” ”
	”	吉 沢 盛 夫	” ”
	航 海 士	森 脇 隆 志	” ”
	船 員	岩 崎 光 真	” ”
	主 任 機 関 士	浜 田 利 幸	” ”
	”	宮 脇 富 士 男	” ”
	機 関 士	古 田 栄	” ”
	主 任 通 信 士	松 本 仁	” 無線機器等の維持管理
通 信 士	生 田 繁 行	” 乗 組	
第2鳥取丸	船 長	早 野 一 成	第2鳥取丸の運航・維持管理
	機 関 長	田 中 洵	” 機関管理
	主 任 航 海 士	沢 富 一	” 無線機器等の維持管理
	”	山 下 秀 実	” 漁具等の維持管理

### 3. 事業別予算（昭和62年度当初）

事 業 名	予 算 額 (千円)	摘 要
水産試験場費	61,740	
管理運営費	6,944	
一般管理費	6,944	単 県
試験研究費	42,686	
資源生態調査費	12,956	
200カイリ水域内漁業資源調査費	2,992	国 委 $\frac{10}{10}$
海洋牧場開発調査費	4,757	国 委 $\frac{10}{10}$
トビウオ資源開発利用試験費	4,200	国 補 $\frac{1}{2}$
砂浜漁場資源調査費	1,007	単 県
漁場環境調査費	4,306	
沖合漁海況調査費	3,730	国 補 $\frac{1}{2}$
沿岸漁海況調査費	576	単 県

事業名	予算額(千円)	摘要
漁場開発試験調査費	21,829	
浮魚漁場調査費	9,509	単県、財産収入
底魚漁場調査費	5,733	単県、財産収入、国委 $\frac{10}{10}$
沿岸漁場造成技術開発試験費	796	単県
新漁場開発試験調査費	5,791	単県、財産収入
増養殖技術開発試験費	3,595	
魚病対策試験費	914	国補 $\frac{1}{2}$
増養殖指導費	403	単県
ズワイガニ放流効果追跡試験費	2,278	単県
船舶維持費	12,110	
第1鳥取丸維持管理費	10,648	単県
第2鳥取丸維持管理費	1,462	単県